

現代文A 課題② 卯月二十三日

二年 組 番氏名

前回の課題は終わりましたか？

ため込んでおくと困るだけ。こつこつと片付けてしましましょう！

さて世界恐慌以上とも言われる今回の新型コロナウイルス不況。

この状況をどう乗り切って、二年後の春、無事社会人または学生になるか。

最大のポイントは、基礎学力を上げるということにあります。

特に国語は、すべての教科の基本です。国語を頑張れば、

他の教科も、つられて成績があがること間違いなし！

課題1・教科書「排球そして千利休」(六〇頁〜六八頁)を読んで、語句の意味調べをしましょう。

課題2・教科書「排球そして千利休」(六〇頁〜六八頁)を読んで、本文の要約に取り組みましょう。

課題3・「マナトレ」問題…取り組んだあと、答え合わせをして、間違えたものは赤ペンで直してから提出しましょう。

課題一「排球、そして千利休」六〇～六八※ 語句の意味しらべ

古めかし ()

駆使くし ()

熟達じゆくだん ()

やすやすし ()

概念がいねん ()

ねむち ()

せむじゆね ()

真髓しんずい ()

機微きび ()

崇高ちゆうかう ()

身ぢりたぢり ()

眼づねまなこ ()

描写びやうじゆ ()

ちぢかぢ ()

推敲すいしゆ ()

ツメが甘し ()

拘泥こうだいに ()

根を張る ()

課題2 教科書「排球そして千利休」六〇～六八頁を読み、次の空欄にあてはまる語句を本文中から補いなさい。

〔第一段落〕

高校生のころ、①) 言葉を使わないう遊びをよんだ。バレーボールのことを「② ()」と呼ぶと知り、自分の陣地からボールを③) ことを目的にしている競技だと気づいた。

〔第二段落〕

ロマンチック・クラブの④) が輸入されて、はじめて日本人は「愛」のこと④) を知った。元来日本になかった概念が輸入されたとき、それを日本語に⑤) するのは難しい。野球の「アウト」を「死」とまで表現するのは、日本の「⑥)」に関係するのかもしれない。⑦) が切腹をせられたことを知り、わたしは「日本文化って、堅苦しくて不便」だと言っ

〔第三段落〕

わたしは小説を推敲するだけ⑧) 語をためらうて使った文章を読み返して「いやだもつ、これ」と思い、できるだけ⑨) の言葉に置き換える。いつの間にか日本の言葉に⑩) なるものになっている。

〔第四段落〕

⑪) は文化をよつている。自分の中には知らないうちに、自国の⑫) が根を張つていたら、小説を書いたら⑬) 知った。それは嬉しいことである、かもしも難なことである。